maxell

Webカメラ PM9

取扱説明書 保証書付

Ver. 1.0

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行なった上で、本機をパソコンに接続してください。** また、この取扱説明書は保証書として大切に保管してください。
別紙で追加情報が同梱されている場合は必ずお読みください。

P10M0612A11

安全上のご注意　安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

警告	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
注意	「誤った取扱いをすると人が傷害*1を負う可能性または物的損害*2が発生する可能性があること」を示します。

＊1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
＊2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物等にかかわる拡大損害を指します。本製品では情報（データ）・媒体・接続機器等への損害があります。

絵表示の例		△記号は製品の取扱において発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⃠記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
		●記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告

- 曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
  そのまま使うと、発煙の恐れがあります。

- 水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
  ショート、感電の恐れがあります。

⚠ 警告

- 水・薬品・油等の液体に浸さないでください。
  ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。

禁止

- 濡れた手で触らないでください。
  感電・故障の恐れがあります。

ぬれ手禁止

- 発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。
  発煙の恐れがあります。

火気厳禁

- 雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。
  落雷による感電の危険性があります。

感電注意

- 改造、または分解しないでください。
  火災、感電、またはけがをする恐れがあります。
  また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。

分解禁止

- 添付のCD-ROMはパソコンのCD-ROMドライブ以外では、絶対に再生しないでください。
  大音量により耳に障害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

禁止

- パソコンメーカーの警告・注意を参照して、本製品を取り付けてください。

強制

⚠ 注意

- 本製品やパソコン本体を次のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。
  - ・振動のある場所　・衝撃のある場所
  - ・ホコリの多い場所　・強い磁気の発生する場所
  - ・高温／多湿の場所　・直射日光の当たる場所

禁止

- 静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。

注意

- USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。
  ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。

注意

- 本製品を設置する場合は、安定したところに置いてご使用ください。
  不安定な場所でのご使用は、落下・転倒による故障の原因となります。

強制

- ノートパソコンのディスプレイに本製品をクリップしたまま、液晶の蓋を閉じないでください。
  ディスプレイが破損する原因になります。

禁止

- ノートパソコンのディスプレイにクリップする場合、クリップが液晶に直接当たらないようにはさんでください。
  ディスプレイが故障する恐れがあります。

強制

- 長期間、本製品をご使用にならない場合、パソコンからUSBケーブルを抜いて置いてください。

強制

- 小さなお子様の手が届かないように、本製品を配置してください。

強制

目 次

取扱説明書をお読みになるにあたって

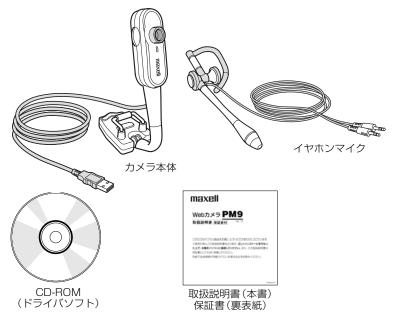
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽して制作しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PC/ATは米国International Business Machines社の登録商標です。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にTMおよびRマークは明記しておりません。

免責事項（保証内容については、保証書をご参照ください。）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書の記載内容に従わない使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

パッケージの内容確認と動作環境

■パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い求めの販売店または弊社のお客様ご相談センターまでご連絡ください。

■動作環境

本製品は下記の環境に対応しています。

USBポートを標準搭載した以下のパソコン

対応OS

・WindowsVista/XP/2000Pro（日本語版）

※OSのアップグレードおよび自作機については動作保証していません。

対応機種

IBM PC/AT互換機

・CPU：PentiumⅢ 800MHz以上
・メモリ：256MB以上推奨
・USBポート
・CD-ROMドライブ（ドライバをインストールするのに必要です）
・ハードディスク：260MB以上の空き容量

※DirectX 9.0以降がインストールされている必要があります。
※ADSL等のブロードバンド接続環境
※全てのパソコンにて動作を保証するものではありません。

■お使いになる前に

本製品をご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。

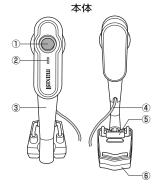
- 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。
- ＵＳＢ ハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。やむを得ずご使用になる場合はセルフパワー型でお試しになることをお奨めします。
- 本製品にはインターネットＴＶ電話用ソフトは添付されていません。ダウンロードの上ご利用ください。

各部の名称と設置例

■各部の名称

本体

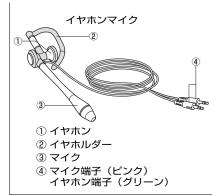
イヤホンマイク

① イヤホン
② イヤホルダー
③ マイク
④ マイク端子（ピンク）
イヤホン端子（グリーン）

① カメラレンズ
レンズのフォーカスリングをまわしてピントを合わせます。

② マイク
USB経由で音声を取り込むことができます。

③ アーム
カメラを前後、お好みの角度に傾けて使用できます。

④ USBケーブル
パソコン本体のUSBポートに接続します。

⑤ クリップ
ノートパソコンのディスプレイをはさんで設置します。(厚さ最大15mmまで)

⑥ 台座
カメラを立てて使用します。カメラを左右に180度回転させて、CRTモニタの上に置くことも可能です。カメラのヘッドが逆さまになった場合、取り込む画像を自動的に上下反転させる機能を持っています。

※カメラ本体を振ると音が鳴ります。これはカメラのヘッドを逆さまにした場合、取り込む画像を自動的に反転させるスイッチの音です。

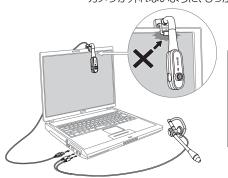
■設置例

CRTモニタの場合

液晶モニタの場合

〔ご注意〕
カメラが転ばないように、
水平な場所に設置してください。

ノートパソコンの場合

カメラが外れないように、しっかりとクリップで固定してください。

液晶モニタの形状によって、うまく取り付けられない場合や、液晶を傷つける恐れがあります。その場合は、卓上に設置してください。

ドライバソフトウェアのインストール

■セットアップの手順

ＰＭ９を初めてお使いになる場合、パソコンに接続する準備が必要です。下記手順をよくお読みになってから作業を行ってください。

〔ご注意〕

- **インストールが完了するまでPM9をパソコンへ接続しないでください。**
- **ドライバソフトウェアをインストール前に取り付けてしまった場合は、表示されているUSBデバイスのインストールをキャンセルして製品を取り外し、ドライバソフトウェアをインストールしてください。**
- **本製品をセットアップする際には、コンピュータの管理者権限を持つユーザーとしてログインしてください。**

■セットアップ

ＰＭ９を初めてお使いになる場合、パソコンに接続する準備が必要です。下記手順をよくお読みになってから作業を行ってください。

※以下は、Ｗｉｎｄｏｗｓ Ｖｉｓｔａの手順例です。ご使用のシステム環境により表示画面が異なる場合があります。

ドライバのインストール

パソコンにドライバをインストールする場合は下記の手順で行います。

1. Windows上で起動されているアプリケーションソフトを終了させてください。

2. 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

3. 「ユーザーアカウント制御」が起動したら[許可]をクリックします。

4. セットアッププログラムが起動したら「ドライバインストール」を選択して、クリックします。

自動再生の設定がされてない場合は、以下の画面が表示されますので〔setup.exeの実行〕をクリックします。

セットアッププログラムが自動起動しない場合は〔コンピュータ〕からCDドライブ〔PM9:(F:〕(ドライブレターF:はお使いの環境によって違います)をダブルクリックしてください。セットアッププログラムが起動します。

セットアッププログラムが起動せずCD-ROMの内容が表示された場合は〔setup.exe〕をダブルクリックしてください。

5. 〔次へ(N)>〕をクリックします。
インストール画面の指示に従い、インストールを続けてください。
DirectXのインストールの問い合わせが表示されたら、インストールを選択してください。(DirectX9.0以降をインストールしている場合は必要ありません。)(DirectXは米Microsoft社が開発したマルチメディアのアプリケーションソフトウェアです。)

6. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックが入っていることを確認し、〔完了〕をクリックします。

以上でドライバのインストールは完了です。

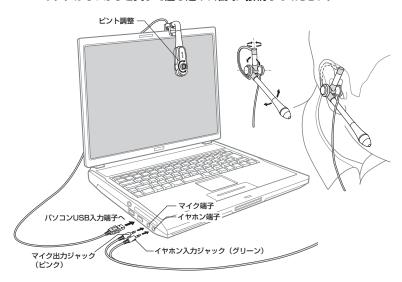
〔ご注意〕

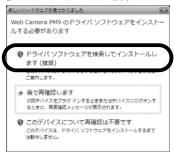
〔完了〕ボタンをクリック後CD－ROMを取り出してください。

パソコンを再起動して、「パソコンへの取り付け」に進んでPM9をパソコンに接続してください。

パソコンへの取り付け

〔ご注意〕
ＵＳＢポートの位置はお使いの機種により異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

1. PM9のUSB接続端子をパソコンのUSBポートに接続します。
コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。

2. 初回接続時やUSBポートを差し替えた時などにWindowsのセットアップウィザードが起動します。

[ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)]をクリックします。

3. ユーザーアカウント制御が起動しますので[続行(C)]をクリックします。

〔ご注意〕
ハードウェアの検出時に、以下の画面のメッセージが表示されます。当社にて動作確認済みですので、〔インストール(I)〕をクリックしてください。

以上でパソコンへの取り付けは完了です。
※マイクを内蔵していますので、2回必要な場合もあります。

取り外し

PM9をパソコンから取り外すときは、お使いになったアプリケーションを終了してから取り外してください。

ドライバソフトウェアのアンインストール

※以下は、Windows Vistaの手順例です。ご使用のシステム環境により表示画面が異なる場合があります。

パソコンからドライバソフトウェアをアンインストールする場合は下記の手順で行います。

1. 〔スタート〕→〔コントロールパネル〕→〔プログラムのアンインストール〕をダブルクリックします。

2. インストールされているソフトウェアのリストから「Web Camera PM9」を選択し〔変更/削除〕をクリックします。

3. 〔ユーザーアカウント制御〕が起動しますので［続行(C)］をクリックします。

4. 〔はい(Y)〕をクリックします。

5. 〔はい、今すぐコンピュータを再起動します。〕にチェックを入れて〔終了〕をクリックします。

パソコンを再起動させます。

以上でアンインストールは完了です。

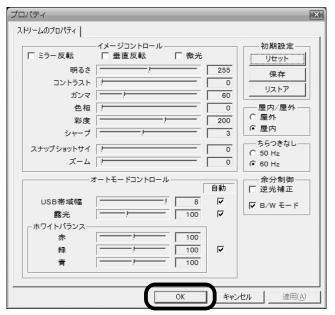
カメラの使い方

〔ご注意〕
付属キャプチャソフトのAMCAPはデータの圧縮を行わないので、実用的な動画撮影には向いていません。カメラの動作確認用としてお使いください。

■ 動画の取り込み

1. PM9がパソコンに正しく接続されていることを確認します。
2. スタートメニューから「AMCap」を起動します。
   〔スタート〕－〔すべてのプログラム〕－〔Web camera PM9〕ー〔Am cap〕
   ※デバイスの選択が正しくされていない場合はエラーが出る場合があります。
   エラーが出た場合は、〔OK〕をクリックし、ウィンドウ一度閉じて〔Device〕から〔Web camera PM9〕を選択してください。
3. プレビュー画面が表示されます。プレビューが表示されない場合は、〔Options〕→〔Preview〕を選んで表示させてください。
   ※内蔵マイクをご利用の場合には、〔Microphone (USBオーディオデバイス) 〕を選びます。
4. 音声のキャプチャも行う場合、〔Capture〕で〔Capture Audio〕にチェックを入れておきます。
5. 〔File〕→〔Set capture File〕を選んで、取り込む動画の保存先を選んでください。
6. 〔Capture〕→〔Start Capture〕を選び、ダイアログに従って操作すると、動画の取り込みが開始します。
7. 取り込みを終了するときは〔Capture〕→〔Stop Capture〕を選択して下さい。
   ※このキャプチャソフトで取り込んだ動画は非圧縮のAVI形式で保存されます。

■ 各種設定

〔Options〕メニューから〔Video Capture Filter〕にて画質などの調整を行います。

〔Options〕メニューから〔Video Capture Pin〕にてビデオ形式や圧縮の設定を行います。

※テレビ電話ソフト等では、各ソフトウェアの設定方法にしたがって調整を行ってください。

困った時は

現　象	原　因	対　策	参　照
セットアップ			
CD－ROMをドライブに挿入してもセットアッププログラムのメニューが立ち上がりません。	ドライブの「自動再生機能」がOFFになっている可能性があります。	ドライブの「自動再生機能」のOFFを解除してやり直してみてください。	P12
		コンピュータよりCD-ROMドライブのPM9をダブルクリックしてください。	
		「ファイル名を指定して実行」から、CD-ROM上のsetup.exeを実行してください。	
セットアップウィザードの途中で、「WindowsのCD-ROMを挿入してください」というメッセージが表示されました。	Windowsのバージョンやパソコンの環境によってはWindowsセットアップのCD-ROMが必要となります。	あらかじめWindowsのセットアップディスクをご用意の上、ドライバのインストールを行なってください。	P11
セットアップウィザードの途中で、「バージョンの競合」というメッセージが表示されます。(P. 26参照①)	「PM9」がインストールしようとしたドライバより新しいドライバが既にインストールされています。	既存のファイルをそのまま使用することをお勧めします。[はい(Y)]をクリックして次へ進んでください。	P11

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
「ＰＭ９」の画像が表示されません。	ＵＳＢケーブルがうまく接続できていない可能性があります。	ＵＳＢケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。	
		ＵＳＢケーブルを一度はずし､再接続してみてください。	
		違うUSBポートに接続しなおしてください。	
		ＵＳＢハブや延長ケーブルをご使用の場合は、パソコンのUＳＢポートへ直接接続してください。	
	アプリケーションソフトから「ＰＭ９」が選択されていない可能性があります。	システム設定のビデオ入力デバイスを確認してください。「Web camera PM9」を選択してください。	Ｐ20
	デバイスドライバがうまくインストールできていない可能性があります。	ドライバの再インストールを行なってください。 ドライバのアンインストール（Ｐ１７）を行った上で、再度ドライバのインストール（Ｐ11）を行ってください。	
映像がスムーズでありません。	画像の大きさによって1秒あたりのコマ数（フレームレート）が異なります。	カメラ単体の性能は1秒間に最大で30コマ(フレーム/秒）です。この値はパソコンの性能やアプリケーションソフトの性能、インターネット接続環境等によって異なります。	

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
映像がスムーズでありません。	アプリケーションソフトで動画の表示コマ数や撮影コマ数を制限している場合があります。	インターネットテレビ電話のソフトは、通信回線の状況に合わせて、画質やコマ数を自動的に設定します。一般的に、設定を変更することはできません。	
音声が正しく認識できません。 音声が録音できません。	アプリケーションソフトからシステム設定の音声入力デバイスが選択されていない可能性があります。 音量コントロールが絞られている可能性があります。	システム設定の音声入力デバイスを確認してください。 アプリケーションソフトの音量のプロパティで音量コントロールを適正な値に設定してください。	P20
撮影した画像に画素欠けや常時点灯があります。	製品の仕様として、若干の画素欠けや常時点灯が存在します。	出荷検査において検査を行なっていますが、初期段階で画素欠けや常時点灯が存在する可能性があります。 また、カメラ本体に衝撃等を与えますと、増加する可能性があります。取り扱いにご注意ください。	

(参照①)
バージョンの競合

仕様

形　　式	CMOSセンサ 一体型USB対応Webカメラ
撮像素子	1/4"CMOSイメージセンサ
有効画素数	30万画素
焦点距離	20cm〜∞（手動調整）
画　　角	52°±2°
フレームレート	最大30フレーム／秒（640×480ピクセル時） ※カメラ単体での性能です。ご利用のパソコンの性能やアプリケーションソフトの性能、インターネット接続環境によって異なります。
内蔵マイク感度	−42±3dB
インタフェース	USBインタフェース1.1準拠　ケーブル長さ（150cm） ※USBインタフェース2.0でもご利用になれます。
使用環境	温度：0〜40℃ 湿度：20〜85%RH（ただし結露なきこと）
質　　量	85g（本体、ケーブルを含む）
外形寸法	幅36.3×高さ165.8×奥行き55mm

保証とアフターサービス

■ 保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2−18−2

TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日〜金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前9:30〜12:00および午後13:00〜17:30
ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>

無料修理規程

1. 万一製造上の理由により製品本体が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内に限り、当社にて無料で交換いたします。
   販売店または弊社お客様ご相談センターにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にてご負担願います。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
   1) ご依頼の際、保証書の添付が無い場合。
   2) 誤操作など取扱説明書記載されている内容に従わない使用。
   3) 改造・分解などによる故障。
   4) お取扱上の不注意(落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど)、手入れの不備(カビ発生、ちり、ほこり等)による故障。
   5) 一般用途以外(例えば、業務用途の著しい連続使用、船舶への搭載など)に起因する損傷。
   6) 前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、付属品類は保証の対象となりません。
4. 作成・記録されたデータの変化・消失および本製品の故障に起因する損害(データ作成に要した費用、期待した利益の喪失、精神的な損害など)の保証について、当社は一切その責任を負いません。
5. 本保証書は日本国内のみにおいてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.